

出演者プロフィール

志田 雄啓 テノール Takehiro SHIDA Tenor



東京・神田の出身。東京少年少女合唱隊を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻（オペラ研究分野）修了。同大学院音楽研究科博士後期課程声楽研究領域（オペラ）を修了し、博士号（音楽）を取得。

第74回日本音楽コンクール声楽部門（オペラ）第1位、及び松下賞受賞。若手音楽家の登竜門として日本で最も古く権威のあるコンクールで、テノールの受賞は大変珍しく26年ぶりの快挙となった。

平成20年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。2009年3月に渡米し、ニューヨークにて研鑽を積む。留学中、アカデミアオペラコンクールにて入選。カーネギーホールでのデビューを果たす。

オペラでは、『コシ・ファン・トゥッテ』、『ドン・ジョヴァンニ』、『イドメネオ』、『魔笛』、『ラ・ボエーム』、『トスカ』、『椿姫』、『シモン・ボッカネグラ』、『カヴァレリア・ルスティカーナ』、『カルメン』、日生劇場主催の『アラジンと魔法のランプ』等にプリモテノールとして出演。ミュンヘンでおこなわれた現代音楽祭にて『リアの物語』（細川俊夫作曲、鈴木忠志演出）に出演。2008年2月には『黒船』（山田耕筰作曲）にて新国立劇場デビューを果たす。

コンサートでは、モーツァルト『戴冠ミサ』、『レクイエム』、ヘンデル『メサイア』、ベートーヴェン『交響曲第9番』、『合唱幻想曲』、ヴェルディ『レクイエム』、ショスタコーヴィチ『森の歌』、ヤナーチェク『グラゴル・ミサ』等のテノールソロを務める。

近年オーケストラとの共演も増え、これまでにオーケストラ・アンサンブル金沢、小澤征爾音楽塾オーケストラ、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団などと共演。指揮者では、井上道義、大野和士、大町陽一郎、尾高忠明、現田茂夫、小林研一郎、高関健、若杉弘の各氏と共演するなど、数多くのオペラ、コンサートにて活躍を続けている。

また、研究活動として、日本の伝統文化を根本精神においたオペラの創作にも大変力を注いでいる。2002年にはヴェルディ『マクベス』を、舞方を能役者と日本舞踊の役者に、謡方をオペラの役者に担当させ、1つの役を邦楽の舞と洋楽のオペラの2人によって担当させる斬新な演出で好評を博す。続く2003年は『マクベス』、2007年には『女王メデア』の企画、演出、歌、台本（日本語）を手がけ、映像、建築、漆、鍛金、油絵、先端藝術、楽理、邦楽、指揮、打楽器、オペラ等、各科の藝大生と共に舞台芸術の新たな可能性を示唆するに至った。

故疋田生次郎、高橋大海、鈴木寛一、直野資の各氏に師事。日本声楽アカデミー会員。二期会会員。

澤田 素子 ピアノ Motoko SAWADA Piano



東京学芸大学芸術課程音楽専攻ピアノ選修卒業。東京藝術大学大学院修士課程ソルフェージュ科ピアノ専攻修了。京都フランス音楽アカデミー修了。

日本ピアノ教育連盟第10回ピアノオーディション奨励賞受賞、全国大会本選出場。

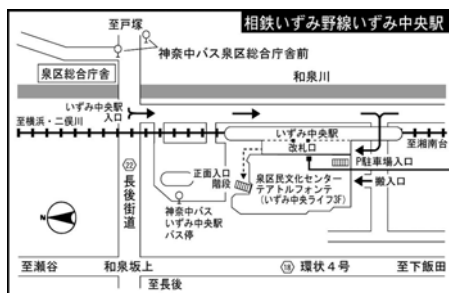
これまでに佐渡裕プロデュースオペラ『カルメン』（東京二期会オペラ）、佐渡裕芸術監督兵庫県立芸術文化センター、日生劇場、サントリーホール・ホールオペラ、東京オペラ・プロデュース、日本声楽家協会などで音楽スタッフとして活躍し、アーティストたちからの信望も厚い。声楽のピアノ伴奏、オルガン伴奏としてレコーディングに参加したCD『越天楽のすべて』（キングレコード）はレコード大賞企画賞を受賞している。また、オペラのハイライトコンサートにもピアニストとして多数出演している。

♪フォンテッシモ セレクション♪

テアトルフォンテが厳選した新進気鋭の若手アーティストによるパフォーマンス・シリーズです。世界に羽ばたく若手アーティストによるライブ感あふれる演奏を、身近にたっぷりとお楽しみください。

交通アクセス

- 電車ご利用の場合
相鉄いずみ野線「いずみ中央」駅下車
(横浜駅から約24分、湘南台駅から約5分)
- バスご利用の場合
神奈中バス「泉区総合庁舎前」下車
(戸塚バスセンターから約25分、小田急線長後駅から約10分)
- お車ご利用の場合
いずみ中央ライブ駐車場(有料)をご利用ください。



エレベーターご利用の方は、係員が対応いたします。

横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ (指定管理者 神奈川共立・共立・山武 共同事業体)

〒245-0016 横浜市泉区泉町3511-9 いずみ中央ライブ3F TEL 045-805-4000 FAX 045-805-4100 <http://www.theatre-fonte.com>